

別紙様式5 (A4判)

平成16年度 大学入学者選抜の実施教科・科目等について

入学志願者に解答させる 教科・科目名等 学部 (学科、課程、専攻等)名	選抜の対象	大学入試センター試験 で入学志願者に解答さ せる教科・科目名	個別学力検査等 の教科・科目等	大学入試センター 試験の利用方法	その他

記入上の注意

- 1 この様式には、私立大学及び国公立短期大学における、大学入試センター試験を利用する入学者選抜についてのみ記入すること。
- 2 「学部(学科、課程、専攻等)名」の欄には、学部等の単位で記入すること。ただし、同一学部等であっても、学科等ごとに異なる入学者選抜を実施する等の場合には、それぞれの学科等ごとに分けて記入すること。

- 3 「選抜の対象」の欄には、例えば、いわゆる一般選抜の全部又は一部、専門高校・総合学科卒業生選抜、アドミッション・オフィス入試、推薦入学、第2次募集による選抜等、選抜の対象を記入すること。この場合、一般選抜や推薦入学等の定員の一部について大学入試センター試験を利用する場合には、当該入学定員の一部の規模(募集人員)が具体的に分かるよう、横に「入学定員 人中 人」と記入すること。
- 4 「大学入試センター試験で入学志願者に解答させる教科・科目名」の欄には、「選抜の対象」の欄に記入した対象ごとに各学部(学科、課程、専攻等)で入学志願者に解答させる教科・科目名を記入すること。教科・科目名については、国(国、国・国)、地歴(世A、世B、日A、日B、地理A、地理B)、公民(現社、倫、政経)、数(数、数・数A、数、数・数B、工、簿、情報)、理(総理、物A、物B、物A、物B、物A、物B、物A、物B)、外(英、独、仏、中、韓)のように略して記入すること。なお、職業教育を主とする学科及び総合学科の卒業者のみに解答させる科目については、その旨記入すること。また、国語において特定の分野についてのみ利用する場合は、利用する分野を科目名に()を付して記入すること。
- 5 「個別学力検査等の教科・科目等」の欄には、「選抜の対象」の欄に記入した対象ごとに、個別学力検査等の概要を記入すること。この場合、学力検査を実施する場合には、実施期日と高等学校学習指導要領に準拠して実施するすべての教科・科目名を記入し、また、小論文、面接等を実施する場合には、その旨を記入すること。
- 6 「大学入試センター試験の利用方法」の欄には、当該選抜における大学入試センター試験の評価方法を具体的に(例えば、大学入試センター試験と個別学力検査等の配点比率の表示等)記入すること。
- 7 「その他」の欄には、大学入試センター試験の教科・科目を選択受験する方法及び個別学力検査等の出題範囲、出題方法(例えば、国語と国語を出題して、それを同一試験時間内に解答させるなど)、成績の複数年度利用を行う場合はその利用方法、その他受験者の参考となる事項等を記入すること。